

「小学生だからやれることある」

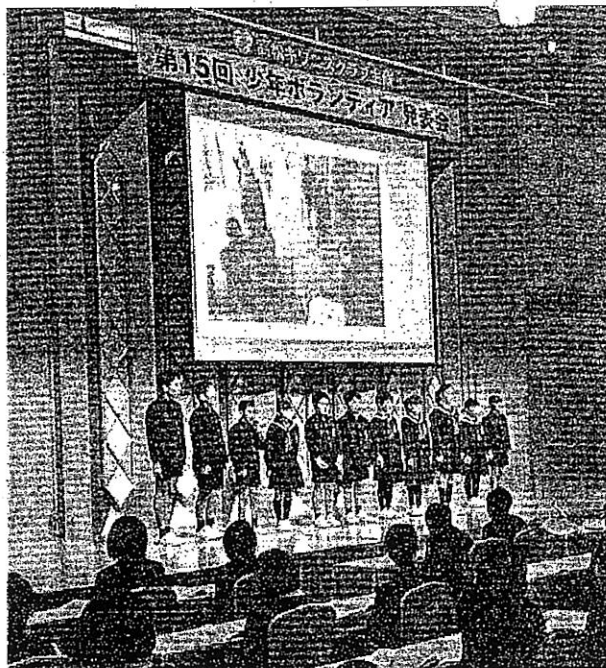
高松 少年ボランティア発表会

高松市の小中学校の児童生徒が学校や地域などで取り組む奉仕活動を紹介する第15回「少年ボランティア発表会」が27日、市内のホテルで開かれた。15校から参加した約150人が取り組んだボランティア活動を報告、感想などを発表した。社会奉仕団体の高松キワ

ニスクラブ（二見和基会長）が主催した。同クラブでは毎年春に各校から「こんなボランティア活動をお願いします」という提案を受け、それぞれの活動に対して助成金を出している。1年間の活動のまとめや学校相互の交流の場として、発表会を開催している。

今回発表したのは、林小▽古高松小▽協和中▽十河小▽牟礼南小▽亀卓小▽花園小▽庵治第二小▽鶴尾小▽一宮小▽栗林小▽檀紙小▽下笠居小▽国分寺南部小▽高松第一中（発表順）。

各校とも、あいさつや清掃活動、花壇づくり、牛乳パックやプルタブ、アルミ缶回収、手話コーラスなどに取り組んだ成果を報告。「人のためと思って行うボ



高松市の小中学生が自分の学校のボランティア活動を報告した

ランティアで自分たちも気持ちよくなれることが分かった」「小学生だからやれることある」と思った。素直な感想を話していた。